

武蔵野が操業第1号

高崎スマート
IC産業団地

来月から食品製造

高崎工業団地造成組

合（高工団、管理者・

富岡賢治高崎市長）は

22日、市東部で造成中

の高崎スマートIC産

業団地への進出企業第

1号として、食品製造

の武蔵野（埼玉県朝霞

市）の新工場が10月に

操業を始めると発表し

た。今月29日に竣工

式を開く。

同社は弁当やおにぎ

り、調理パンなどの製

造販売を手掛け、全国

各地に工場がある。

高工団によると、分

譲申込時の計画では新

工場の敷地は約2万6

千平方メートルで、建物の建

築面積は約9千平方

メートル、延べ床面積は約1

万4千平方メートル。従業員

はパートを含め675

人としている。

高工団は昨年1月、

産業団地の1次内定企

業として8社を発表。

武蔵野のほか、発酵乳

や乳酸菌飲料などを製

造販売する日本ルナ

（京都府八幡市）が正

式契約を済ませた。

産業団地は関越道の

高崎玉村スマートイン

ターチェンジ（IC）

に近く、JR高崎駅東

口から東毛広域幹線道

路を東へ約7キロの位置

にある。分譲する約31

社のうち、3分の2が

1次内定企業に割り当

てられ、残る約10社は

今後進出企業を決め

る。